

ぼーしやJAM 工房 JAM 通信 2020～21 冬

こんにちは、お久しぶりです。お元気ですか？ 2020 年は大変な年でしたね。こんな風に世界の動きがストップするなんて誰が考えたのでしょうか？

天候の面からも異変の年で、幾つもの果物の収穫がありませんでした。天候の異常は随分と続いています。“いつも通り”なんて言葉が懐かしい響きになってしまいました。そんな幾つかの事情で”JAM 便り“の発送が遅れてしまいました。ごめんなさい。

僕達もまだまだ頑張っています。

あっそうですね。新年になりました。

新年開けまして おめでとうございます。

今年もよろしく

お願いします。



CAPTION

ところで、信州では無いのですが 鮭の遡上を見て来ました。その鮭たちはこの川で生まれて 流れと共に下流に下り海にでます。そおして3年から5年広く大海を回って 今ここに帰って来たのです。

川を上るのは 大きな鮭にとっては大変な事だと見ていて分かります。上流に行くにしたがって川は浅くなって彼らの身体は川底についてしまうんです。彼等は傷だらけになって水しぶきを

を上げながら進みます。

“そこ”をどのように決めるのでしょうか？ 突然、メスの鮭が身体をぶっつけて川底に穴を開けます。そしてその穴の中に卵を生み落とすんです。それを待っていた何匹かのオスが争い 勝者がその卵に精をかけて行きました。そんな行為の後 1週間ほどで彼等は死期を迎えます。鮭は産卵後 自分が死んでしまうのを知っていたのでしょうか？ それでもあんなに苦労して帰って来たのでしょうか？ そんな事がフト頭をよぎりました。鮭の子供はそれから2～3週間で孵化して行きます。

小さな川の底、兩岸には沢山の鮭がすでに死んでいました。それを待っていた海鳥が飛び交い、また川面にや岸にいます。大きな木の枝にはいく種類かの鷺が何羽も見えました。その他にもラクーン、キツネ、熊が待っています。彼等にとっては冬前の貴重な食糧ですそして彼等は食べるために山に鮭を運びます。それが山にとっても貴重なミネラルの補給になっていました。そんな鮭の知らない大きな自然のサイクルが僕の目の前で繰り広げられていました。自然のサイクルってちょっと悲しみもついてますよね。

そう言えば東北の漁師たちは 海を豊にするために山に木を植えるって聞いたことがあります。山と海もつながっているんですね。

セットのご案内

- A, マゼコゼ・セット 140g 10 本 5600 円
桃、アップル(紅玉)、プルーン、ブルーベリー
ルバーブ、ぶどう(ブラッククウイーン)
いちご、メイポールアップル、あんず、洋梨
- B, 優しい味セット 140g 6 本 3550 円
ぶどう(ブラック・クウイーン)、もも
ぶどう(長野パープル)形を残して無果糖
プルーン、メイポール・アップル、ブルーベリー
- C, オトクセット 140g 2 本 900 円
桃、プルーン

D, お好きなジャムをお選び下さい。

セットの箱は5種類あります。

2 個箱、3 個箱、6 個箱、10 個箱、40 個箱

よろしくお願ひします。

ぼーしや JAM 工房

長野県上水内郡信濃町大字野尻 2967-5 ☎389-130

電話 026-258-3463

Fax. 026-258-2577

Email. info@boshiya.jp

ホーム・ページ boshiya.jp